

がんばれ！クラブ・部活の仲間に贈る
第7回「私のアイアイメッセージコンテスト」募集開始

募集期間：6月20日（水）～9月6日（木）全国の小学5・6年生と中学生対象



目の健康を考えた使い捨てコンタクトレンズ「アキュビュー®」を提供する、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー（本社：東京都千代田区、代表取締役プレジデント：海老原 育子）は、毎日新聞社が主催する「がんばれ！クラブ・部活の仲間に贈る、第7回『私のアイアイメッセージコンテスト』」に、特別協賛いたします。

今回で第7回を迎える「がんばれ！クラブ・部活の仲間に贈る『私のアイアイメッセージコンテスト』」は、全国の小学5・6年生と中学生が、クラブや部活動、委員会など学校生活内外の課外活動でがんばっている仲間に贈る、励ましや応援のメッセージを140字以内で応募するコンテストです。

本コンテストは、小・中学生が「人を思いやる気持ち」や「夢に向かって行動する姿勢・意欲の大切さ」を学び、表現することを趣旨としています。また、目の健康や視覚の大切さを啓発することも目的とし、青少年の心身の健康の向上と、「生きる力」の育成をはかります。コンテスト名には、仲間のがんばる姿を自分の“目（eye：アイ）”でしっかり見て、心で感じて応援するという“愛（アイ）”の2つの意味が込められています。

2012年の第1回より回を重ねるごとに応募数が増え、昨年は全国45都道府県から12,188件の応募がありました。今年も、全国の小・中学生からのより多くの心温まる応援メッセージを募集いたします。

応援メッセージの募集期間は、2018年6月20日（水）から9月6日（木）までとなります。指定の応募用紙もしくは、ウェブサイト※から応募用紙をダウンロードし、必要事項を記載の上、郵送、FAX、ホームページにて応募できます。

※私のアイアイメッセージコンテスト ウェブサイト ([\ltd.##UJlJa YggUj Y"td](#))

応募作品は、歌人・作家の東直子さんが務める最終審査委員による厳正なる審査のもと、「文部科学大臣賞」の他、各賞が授与されます。入賞作品は、2018年10月10日（水）の“目の愛護デー”以降の「毎日小学生新聞／15歳のニュース」にて発表します。

※本コンテストは、文部科学省、公益社団法人日本眼科医会、公益財団法人日本学校保健会の後援のもと、運営されております。

※第6回の入賞作品についてはP4の【参考資料】をご参照ください。

がんばれ！クラブ・部活の仲間に贈る 第7回「私のアイイメッセージコンテスト」概要

テ　　マ	クラブや部活、委員会などでがんばる仲間への心温まる励ましや思いやりのある応援
募　集　期　間	2018年6月20日（水）～2018年9月6日（木） 必着
募　集　対　象	小学5・6年生、中学生
部　　門	①小学生（5・6年生）部門　②中学生部門
賞	<p>■文部科学大臣賞　：1点（小・中学生部門から） 賞状+副賞（図書カード30,000円分）</p> <p>■毎日新聞社賞　：1点（小・中学生部門から） 賞状+副賞（図書カード20,000円分）</p> <p>■日本眼科医会賞　：1点（小・中学生部門から） 賞状+副賞（図書カード20,000円分）</p> <p>■日本学校保健会賞　：1点（小・中学生部門から） 賞状+副賞（図書カード20,000円分）</p> <p>■ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニー賞：1点（小学生部門から） 賞状+副賞（図書カード20,000円分）</p> <p>■アキュビュー®賞　：1点（中学生部門から） 賞状+副賞（図書カード20,000円分）</p> <p>■奨励賞　：10点（小・中学生部門から各5点） 賞状+副賞（図書カード10,000円分）</p> <p>■学校・団体賞　：若干（小・中学生の各部門の応募多数校・団体から） 賞状+副賞（記念品）</p> <p>※受賞者には上記副賞に加えてジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニーより記念品を贈呈します。 ※学校・団体から10作品以上まとめて応募いただいた場合、個人賞に加えて学校・団体賞の審査対象とします。</p>
応　募　方　法	<p>●個人での応募</p> <p>A. 郵送またはファクスで応募する場合 ①応募用紙に手書きで氏名、学年、性別、個人連絡先、学校・団体名、代表者氏名を記入し、贈る相手とメッセージを書く。②応募作品を下記宛先まで郵送またはファクスでご応募ください。</p> <p>B. ホームページから応募する場合 ①応募用紙に手書きで氏名、学年、性別を記入し、贈る相手とメッセージを書く。②スキャニングをしPDF、または写真（メッセージが読めるように画面いっぱい）を撮り画像データを作成する。③サイト上の応募事項を入力し、作成したPDFまたは画像データを専用フォームに添付し送信ください。</p> <p>●学校、団体（クラブ・教室など）での応募</p> <p>C. 郵送またはファクスで応募する場合 ①応募用紙に手書きで氏名、学年、性別、学校・団体連絡先、学校・団体名、代表者氏名を記入し、贈る相手とメッセージを書く。②応募作品を下記宛先まで郵送またはファクスで、団体・学校でまとめて表紙を付けてご応募ください。</p> <p>D. ホームページから応募する場合 ①応募用紙に手書きで氏名、学年、性別、学校・団体名、代表者氏名を記入し、贈る相手とメッセージを書く。②応募者全員の作品をスキャニングしPDFを作成する。③サイト上の応募事項を入力し、作成したPDFファイルをアップロードしてください。</p> <p>※ウェブサイトから応募用紙のダウンロードができます。（\Hrd. ##U]U]a YggU[Y"^\d）</p>
応　募　宛　先・ お　問　い　合　わ　せ　先	〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 毎日新聞社 第7回「私のアイイメッセージコンテスト」事務局 FAX：03-3212-2471 TEL：03-3212-5110（平日：10：00～17：00） E-mail：aiaimessage@mainichi.co.jp
主　　催	毎日新聞社
後　　援	文部科学省、公益社団法人 日本眼科医会、公益財団法人 日本学校保健会
特　別　協　賛	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニー

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーの啓発活動

「中学生・高校生のためのコンタクトレンズガイド」

中学生、高校生、その保護者を対象に、正しいレンズケアや適切な視力補正について学べる「中学生・高校生のためのコンタクトレンズガイド」と、養護教諭向けの指導の手引きを、公益財団法人日本学校保健会を通して、全国の学校に配布しています。

☆ 日本学校保健ポータルサイトでも、PDF 版をご覧ください。

<http://www.gakkohoken.jp/CLguide>



「眼科へ行こう！」キャンペーン

コンタクトレンズユーザーに定期的な眼科受診を呼びかける啓発活動を幅広く展開しています。ポスター、ステッカー、リーフレット等の啓発資料を眼科やコンタクトレンズ販売店向けにご用意しているほか、新聞広告も展開しています。

<http://acuvue.jnj.co.jp/goeyedoctor/>



<ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーについて>

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーは、1991 年に世界初の使い捨てコンタクトレンズ アキュビュー® を日本に導入して以来、常に使い捨てコンタクトレンズ市場をリードし続けてきました。これからも、すべての人が毎日を健康に明るくクリアな視界で過ごせるよう、人々のクオリティ・オブ・ビジョン (QOV) の向上を目指して、貢献し続けたいと願っています。

※®登録商標

■ 第 6 回「私のアイイメッセージコンテスト」入賞作品

【文部科学大臣賞】 1 点（小・中学生部門から）

星野 莉菜（ほしの りな）さんの作品 / （神奈川県）洗足学園小学校 5 年

飼育委員の伊藤くんへ

いつもウサギの飼育をしてくれる、伊藤くん。ふんそうじなどをお願いされてもウサギのために頑張る伊藤くん。そこまでウサギのためなら何でもする、一つの事を一生懸命やる伊藤くんを私は見習っていきな。誰かのためになれる人に私もなりな。そして皆もそうなって協力できるよう、頑張ろう。

【毎日新聞社賞】 1 点（小・中学生部門から）

中川 菜沙（なかがわ なずな）さんの作品 / （奈良県）奈良市立登美ヶ丘北中学校 1 年

相棒の愛子へ

「笑いが大事やで」。が口癖でいつもみんなを笑かせてくれる愛子。去年ガールスカウトのキャンプで私がお米をこがした時も責めずに笑いにかえてくれたね。ほんまおおきに。世界でガールスカウト活動をするために頑張っている姿もみるからね。いつも応援しているから同じ夢に向かってこれからも私と頑張ろうね。

【日本眼科医会賞】 1 点（小・中学生部門から）

阿部 実穂（あべ みほ）さんの作品 / （茨城県）筑西市立大田小学校 6 年

がんばりやさんの亜弥ちゃんへ

「よっしゃあ解けた」。そう言うとき亜弥ちゃんは、パッと表情が明るくなった。私と亜弥ちゃんとの勉強の会話が広がる。亜弥ちゃんは、助産師という夢が決まってから、勉強をがんばっているね。私も、栄養士という夢のためにがんばるね。これからも親友で、ライバルとして、お互いがんばってこうね。

【日本学校保健会賞】 1 点（小・中学生部門から）

大村 菜奈（おおむら なな）さんの作品 / （香川県）高松市立高松第一中学校 1 年

友達の麻由伽ちゃんへ

「学校がいやだ」。最近麻由伽からよく聞く言葉。とても不安だよ。昔の私になるんじゃないかって。昔私が同じようなことをつぶやいた時、麻由伽言ってくれたじゃん。「私が居るし、大丈夫」。そう言ってくれた時とっても安心した。学校がいやじゃなくなった。私は麻由伽の考えが変わるまで言う。「大丈夫」。

【ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー賞】 1 点（小学生部門から）

田中 美沙（たなか みさ）さんの作品 / （鹿児島県）鹿児島市立山下小学校 6 年

五つ太鼓で一緒に潮音ちゃんへ

私と一緒に習い事の潮音ちゃん。潮音ちゃんの「エイサア」。や「いまからだあ」。という力あるカッコイイ、そして引きよせるそんな声。私はいつもこの声を聞いたら、「曲が終わるまでがんばろう」。そんな気持ちになれる。潮音ちゃんは二年生。これからも、引きつけるような声をたくさんの人に聞かせてね。

【アキュビュー® 賞】 1 点（中学生部門から）

鍋島 圭（なべしま けい）さんの作品 / （広島県）広島なぎさ中学校 2 年

少年野球時代の捕手、「大和」へ

「おれが打つから安心しろ」。といつもマウンドで言ってくれた大和。何度この言葉に助けられたか。どんなピンチも二人で乗り越えてきた。どんなに苦しい練習もずっと二人で乗り越えてきた。血と汗と涙で。あのマウンドには二人の思い出がいっぱいつまってるね。大和、今度は甲子園で会おうな。

上記のほか、

【奨励賞】 10 点（小・中学生部門から各 5 点）

【学校賞】 26 校（小・中学生の各部門の応募多数校※から）が選ばれました。

※学校から 10 作品以上まとめて応募